

【素案（その2）】

県民しあわせプラン
第三次戦略計画（仮称）

第3編 政策・事業体系（基本事業編）

第4編 行政運営の取組

〔政策部主担当抜粋版〕

平成22年9月

三重県

目 次

第3編 政策・事業体系（基本事業編）	1
(1) 政策部長関係分	
〔施策〕	〔基本事業〕
4 4 1 土地の計画的な利用の促進	(44101～44102) 2
4 4 2 水資源の確保と効率的な総合利用	(44201～44202) 4
4 4 3 エネルギー対策の推進	(44301～44302) 6
5 1 2 広域的な連携・交流の推進	(51201～51202) 8
5 2 4 県情報の効果的な発信による 情報共有化の推進	(52401～52403) 10
5 2 5 ITの利活用におけるサービスの高度化	(52501～52504) 14
5 5 2 交通網の整備	(55201～55202) 18
(2) 理事（地域支援担当）関係分	
5 2 2 分権型社会の実現	(52201～52202) 20
5 3 1 地域の特性を生かした地域づくり	(53101～53105) 22
(3) 東紀州対策局長関係分	
5 3 3 東紀州地域の振興	(53301～53303) 26
第4編 行政運営の取組.....	29
6 2 0 戦略計画の展開	(62001～62003) 30

第3編

政策・事業体系 (基本事業編)

施策 4 4 1 土地の計画的な利用の促進

(主担当部局：政策部)

<再掲>

目的	対象	県土が	
	意図	計画的かつ適正に利用されている	
施策目標 項目 (主指標)	地籍調査の実施面積 (累計)	目標値	
		現状値	

県の取組 目標項目 (副指標)	県土の適正利用率	目標値	
		現状値	

【県の取組目標項目の説明】

- ・「三重県国土利用計画（第四次）」で定めている「県土の利用区分ごとの規模（面積）の目標」と県土がどのように利用されているかの現況調査を行った結果との比較（政策部土地・資源室調べ）

(施策展開するために取り組む基本事業)

- | | | |
|-----------|------------|-------|
| 4 4 1 0 1 | 土地の基礎調査の推進 | (政策部) |
| 4 4 1 0 2 | 土地の有効利用 | (政策部) |

基本事業 44101		土地の基礎調査の推進 (主担当：政策部土地・資源室)	
目的	対象	市町が	
	意図	地籍調査を実施し、計画的な土地利用を行っている	
基本事業の 目標項目	地籍調査の実施市町数	目標値	
		現状値	

〔基本事業目標項目の説明〕

- ・地籍調査を実施している市町の数（政策部土地・資源室調べ）

基本事業 44102		土地の有効利用 (主担当：政策部土地・資源室)	
目的	対象	県土が	
	意図	環境面で配慮され、かつ県民の健康で文化的な生活環境が確保されるよう計画的、合理的に利用されている	
基本事業の 目標項目	県土の適正利用率	目標値	
		現状値	
	土地利用基本計画の変更案件の調整達成度	目標値	
		現状値	

〔基本事業目標項目の説明〕

- ・「三重県国土利用計画（第四次）」で定めている「県土の利用区分ごとの規模（面積）の目標」と県土がどのように利用されているかの現況調査を行った結果との比較（政策部土地・資源室調べ）
- ・「国土利用計画法」に基づく土地利用基本計画の変更案件のうち、国土利用計画審議会です承された件数の割合（政策部土地・資源室調べ）

施策442 水資源の確保と効率的な総合利用

(主担当部局：政策部)

<再掲>

目的	対象	県民が	
	意図	いつでも安心して水を安定的に使用することができる	
施策目標 項目 (主指標)	安全・安定給水の障害発生件数	目標値	
		現状値	

県の取組 目標項目 (副指標)	水道普及率	目標値	
		現状値	

【県の取組目標項目の説明】

- ・県民総人口に占める上水道、簡易水道、専用水道により給水されている人の割合（環境森林部水質改善室調べ）

(施策展開するために取り組む基本事業)

44201 水資源の確保と有効利用

(政策部)

44202 水の安全・安定供給

(企業庁)

基本事業 44201		水資源の確保と有効利用 (主担当：政策部土地・資源室)	
目的	対象	必要な水が	
	意図	確保され、効率的に利用されている	
基本事業の 目標項目	渇水時における水道用水・工業用 水の給水制限日数	目標値	
		現状値	

〔基本事業目標項目の説明〕

- ・ 県民の日常生活に欠かせない水道用水と地域経済に欠くことのできない工業用水が、渇水時において給水制限される日数（政策部土地・資源室、環境森林部水質改善室、企業庁水道事業室、工業用水道事業室調べ）

基本事業 44202		水の安全・安定供給 (主担当：企業庁水道事業室)	
目的	対象	県が供給する水道用水、工業用水が	
	意図	安全で安定的に供給されている	
基本事業の 目標項目	浄水場等における主要施設の耐震 化率	目標値	
		現状値	

〔基本事業目標項目の説明〕

- ・ 企業庁が管理する浄水場等のうち計画的に耐震化された主要施設の割合（企業庁水道事業室、工業用水道事業室調べ）

施策443 エネルギー対策の推進

(主担当部局：政策部)

<再掲>

目的	対象	地域資源であるさまざまなエネルギーが		
	意図	環境と調和をはかりつつ適切な組み合わせのもとに利用され、安定的に供給されている		
施策目標項目 (主指標)	新エネルギーの導入量(原油換算)	目標値		
		現状値		

県の取組目標項目 (副指標)	新エネルギー導入への助成件数	目標値		
		現状値		
	水力発電の年間供給電力目標の達成率	目標値		
		現状値		

[県の取組目標項目の説明]

- ・新エネルギーの導入促進のために県が交付した「県新エネルギー普及促進事業」の件数(政策部土地・資源室調べ)
- ・県(企業庁)が水力発電により1年間に供給する電力量として設定した電力目標の達成率(企業庁電気事業室調べ)

(施策展開するために取り組む基本事業)

44301 新エネルギーの推進

(政策部)

44302 電力・エネルギーの安定供給

(企業庁)

基本事業 44301		新エネルギーの推進 (主担当：政策部土地・資源室)	
目的	対象	県民、事業者、市町、県が	
	意図	新エネルギーの導入の促進に協働で取り組んでいる	
基本事業の 目標項目	県全体の太陽光発電能力	目標値	
		現状値	

〔基本事業目標項目の説明〕

- ・県民、事業者、市町、県の太陽光発電システム最大出力合計値（kW）（政策部土地・資源室調べ）

基本事業 44302		電力・エネルギーの安定供給 (主担当：企業庁電気事業室)	
目的	対象	水力発電、RDF焼却・発電による電気が	
	意図	安全で安定して供給されている	
基本事業の 目標項目	いっすい 溢水電力量	目標値	
		現状値	
	RDF外部処理委託量	目標値	
		現状値	

〔基本事業目標項目の説明〕

- ・発電機等を停止しなければ発電できたであろう電力量（千 kWh）（企業庁電気事業室調べ）
- ・県内で製造されたRDFを発電所で焼却せず、外部処理した量（t）（企業庁電気事業室調べ）
発電機の法定点検（4年ごと）の際に必ず必要となる外部処理委託量は除きます。

施策512 広域的な連携・交流の推進

(主担当部局：政策部)

<再掲>

目的	対象	三重県と近隣府県を中心とする多様な主体が	
	意図	圏域における課題や多様な課題の解決に向け取り組んでいる	
施策目標 項目 (主指標)	新たに実施する連携事業の数 (累計)	目標値	
		現状値	

県の取組 目標項目 (副指標)	協議事項の数(累計：全国知事会 を除く)	目標値	
		現状値	

〔県の取組目標項目の説明〕

- ・課題の解決に向けて他府県等と協議を行った事項の数の累計(政策部企画室調べ)

(施策展開するために取り組む基本事業)

- 51201 中部圏・近畿圏との連携強化 (政策部)
- 51202 多様な課題に対する連携の推進 (政策部)

基本事業 51201		中部圏・近畿圏との連携強化 (主担当：政策部企画室)		
目的	対象	三重県と中部圏・近畿圏の府県や経済団体等が		
	意図	連携を強化し、圏域における課題の解決に向けて取り組んでいる		
基本事業の 目標項目	新たに実施する連携事業の数（累計）	目標値		
		現状値		
	協議事項の数 （累計）	目標値		
		現状値		

〔基本事業目標項目の説明〕

- ・協議の結果、課題の解決のために行った他府県等との連携事業の数の累計（政策部企画室調べ）
- ・課題の解決に向けて他府県等と協議を行った事項の数の累計（政策部企画室調べ）

基本事業 51202		多様な課題に対する連携の推進 (主担当：政策部企画室)		
目的	対象	全国知事会や紀伊半島知事会議等の連携組織において		
	意図	多様な課題の解決に向け、連携して取組を進めている		
基本事業の 目標項目	新たに実施する連携事業の数（累計）	目標値		
		現状値		
	協議事項の数 （累計：全国知事会を除く）	目標値		
		現状値		

〔基本事業目標項目の説明〕

- ・協議の結果、課題の解決のために行った他府県等との連携事業の数の累計（政策部企画室調べ）
- ・課題の解決に向けて他府県等と協議を行った事項の数の累計（政策部企画室調べ）

- V 人と地域の絆づくりと魅力あふれるふるさと創造
 - V-2 県民参画による地域づくりと交流・連携を支える絆づくりの推進
 - V-2-1 NPO団体の参画による地域社会づくりの推進
 - V-2-2 分権型社会の実現
 - V-2-3 参画と協働による景観まちづくりの推進
 - V-2-4 県情報の効果的な発信による情報共有化の推進
 - V-2-5 ITの利活用におけるサービスの高度化

施策524 県情報の効果的な発信による情報共有化の推進

(主担当部局：政策部)

<再掲>

目的	対象	三重県をよりよくする有益な情報が
	意図	効果的に県内外に発信され、多様な主体の間で共有されている
施策目標 項目 (主指標)	県民が得たいと思う県情報が得られている人の割合	目標値
		現状値

県の取組 目標項目 (副指標)	資料提供した県政情報が新聞各紙に掲載された掲載率	目標値
		現状値
	県のホームページ(トップページ)へのアクセス件数	目標値
		現状値
	公文書や個人情報の開示決定における開示・非開示判断の適正度	目標値
		現状値

【県の取組目標項目の説明】

- ・県の各部署から資料提供された県政情報のうち、新聞各紙(6紙)に掲載された率(政策部広聴広報室調べ)
- ・県のホームページ(トップページ)への年間アクセス件数(訪問者数)(政策部電子業務推進室調べ)
- ・公文書開示請求の開示決定等および個人情報の開示決定等に対する開示請求者等(県民等)からの不服申立てについて、三重県情報公開審査会、三重県個人情報保護審査会が行政機関の決定が適正(一部認容は含まない)であると判断した割合(生活・文化部情報公開室調べ)

(施策展開するために取り組む基本事業)

- 52401 効果的な広報の推進 (政策部)
- 52402 統計情報データの効果的な発信と活用の促進 (政策部)
- 52403 行政情報の積極的な公開と個人情報の適正な保護 (生活・文化部)

基本事業 52401		効果的な広報の推進 (主担当：政策部広聴広報室)	
目的	対象	県の情報を知りたい県民が	
	意図	県の情報を手軽に得ることができるとともに、県政に対して気軽に意見等を言うことができる	
基本事業の 目標項目	県政だよりの満足度	目標値	
		現状値	
	県のホームページ（トップページ）へのアクセス件数	目標値	
		現状値	

〔基本事業目標項目の説明〕

- ・各戸に配布している県の広報紙「県政だより みえ」が、「役に立つ」「少しは役に立つ」と感じている県民の割合（政策部広聴広報室調べ）
- ・県のホームページ（トップページ）への年間アクセス件数（訪問者数）（政策部電子業務推進室調べ）

基本事業 52402		統計情報データの効果的な発信と活用の促進 (主担当：政策部統計室)	
目的	対象	統計情報に関心のある県民が	
	意図	統計情報をいつでもどこでも必要なときに参照したり、自由に加工・分析し、政策形成や各種研究などさまざまな意思決定に活用している	
基本事業の 目標項目	統計情報利用件数（アクセス件数）	目標値	
		現状値	

〔基本事業目標項目の説明〕

- ・県の統計情報のインターネット上の総合窓口となっている「みえ Data Box」への年間のアクセス件数（訪問者数）（政策部統計室調べ）

基本事業 52403		行政情報の積極的な公開と個人情報の適正な保護 (主担当：生活・文化部情報公開室)	
目的	対象	県民が	
	意図	知りたい県政情報を入手できるとともに、個人情報が適正に保護されている	
基本事業の 目標項目	公文書や個人情報の開示決定における開示・非開示判断の適正度	目標値	
		現状値	

〔基本事業目標項目の説明〕

- ・ 公文書開示請求の開示決定等および個人情報の開示決定等に対する開示請求者等（県民等）からの不服申立てについて、三重県情報公開審査会、三重県個人情報保護審査会が行政機関の決定が適正（一部認容は含まない）であると判断した割合（生活・文化部情報公開室調べ）

- V 人と地域の絆づくりと魅力あふれるふるさと創造
- V-2 県民参画による地域づくりと交流・連携を支える絆づくりの推進
 - V-2-1 NPOの参画による地域社会づくりの推進
 - V-2-2 分権型社会の実現
 - V-2-3 参画と協働による景観まちづくりの推進
 - V-2-4 県情報の効果的な発信による情報共有化の推進
 - V-2-5 ITの利活用におけるサービスの高度化

施策525 ITの利活用におけるサービスの高度化

(主担当部局：政策部)

<再掲>

目的	対象	県民一人ひとりが	
	意図	いつでも、どこでも、ITを安全に安心して利用することで、さまざまな行政サービスが利用できるとともに、時間や場所に制約されない情報発信や交流・連携を行っている	
施策目標 項目 (主指標)	行政手続等のオンライン化利用率	目標値	
		現状値	

県の取組 目標項目 (副指標)	コスト削減策を実施したシステム数(累計)	目標値	
		現状値	
	県情報ネットワーク停止時間(年間)	目標値	
		現状値	

〔県の取組目標項目の説明〕

- ・CIO補佐(情報統括者補佐)が作成したコスト削減策に基づき、再構築等にあたって実際にコスト削減を行ったシステム数の累計(政策部情報政策室調べ)
- ・県民が県の情報システムを利活用するにあたり支障を及ぼす行政WAN等の基幹ネットワークの年間停止時間(メンテナンスを除く)(政策部電子業務推進室調べ)

(施策展開するために取り組む基本事業)

- 52501 ITを利活用した行政サービスの提供 (政策部)
- 52502 情報ネットワークおよび行政情報システムの整備と適正な運用 (政策部)
- 52503 地域情報化の推進と情報格差の是正 (政策部)
- 52504 最適なIT投資管理のためのITガバナンスの確立 (政策部)

基本事業 52501		ITを利活用した行政サービスの提供 (主担当：政策部電子業務推進室)	
目的	対象	県民が	
	意図	IT利活用により、必要な行政情報や行政サービスの提供を受けている	
基本事業の 目標項目	電子申請等IT利活用件数	目標値	
		現状値	
	県のホームページ（トップページ）へのアクセス件数（年間）	目標値	
		現状値	

【基本事業目標項目の説明】

- ・ITを活用した行政サービスの代表的なシステムである電子申請システムの申請数および様式ダウンロード件数（年間）（政策部電子業務推進室調べ）
- ・県のホームページ（トップページ）への年間アクセス件数（訪問者数）（政策部電子業務推進室調べ）

基本事業 52502		情報ネットワークおよび行政情報システムの整備と適正な運用 (主担当：政策部電子業務推進室)	
目的	対象	行政が	
	意図	情報ネットワークおよび行政情報システムが安定運用されることで、行政運営の効率化がはかられ、県民に対して多様なサービスの提供や情報交流の活性化を促している	
基本事業の 目標項目	県情報ネットワーク停止時間（年間）	目標値	
		現状値	
	グループウェア利用アクセス件数	目標値	
		現状値	

【基本事業目標項目の説明】

- ・県民が県の情報システムを利活用するにあたり支障を及ぼす行政WAN等の基幹ネットワークの年間停止時間（メンテナンスを除く）（政策部電子業務推進室調べ）
- ・代表的な行政情報システムの一つであるグループウェア「MICS」への年間アクセス件数（政策部電子業務推進室調べ）

基本事業 52503		地域情報化の推進と情報格差の是正 (主担当：政策部情報政策室)	
目的	対象	県民が	
	意図	情報格差なくITの利活用が可能となる	
基本事業の 目標項目	携帯電話不通話地域整備数	目標値	
		現状値	
	共有デジタル地図利用件数	目標値	
		現状値	

【基本事業目標項目の説明】

- ・条件不利地域における携帯電話不通話地域解消地区数（政策部情報政策室調べ）
要整備地区数は、隔年で実施している調査の都度変動するため、考慮しません。
- ・県と市町が共同で整備した共有デジタル地図の利用件数（政策部情報政策室調べ）

基本事業 52504		最適なIT投資管理のためのITガバナンスの確立 (主担当：政策部情報政策室)	
目的	対象	県が	
	意図	情報システムの導入にあたって、ITガバナンスが確立され、組織全体としての投資管理、全体最適化、十分なセキュリティ対策が行われている	
基本事業の 目標項目	コスト削減策を実施したシステム数（累計）	目標値	
		現状値	
	共通機能基盤等利用システム数（延べ数）	目標値	
		現状値	

【基本事業目標項目の説明】

- ・CIO補佐（情報統括者補佐）が作成したコスト削減策に基づき再構築等にあたって実際にコスト削減を行ったシステム数（政策部情報政策室調べ）
- ・庁内システムの全体適正化のため整備した統合サーバおよび共通機能基盤により機能統合を行ったシステムの延べ数（政策部情報政策室調べ）

施策552 交通網の整備

(主担当部局：政策部)

<再掲>

目的	対象	県民が		
	意図	安全で利便性が高く、環境にやさしい交通網を利用して円滑に移動している		
施策目標 項目 (主指標)	県内の公共交通機関満足度	目標値		
		現状値		

県の取組 目標項目 (副指標)	県内の公共交通機関の利用率	目標値		
		現状値		

【県の取組目標項目の説明】

- ・ 県内の公共交通機関を利用した人の割合（国土交通省中部運輸局「数字で見る中部の運輸」）

(施策展開するために取り組む基本事業)

- 55201 生活交通の確保 (政策部)
- 55202 広域・高速交通ネットワークの形成 (政策部)

基本事業 55201		生活交通の確保 (主担当：政策部交通政策室)		
目的	対象	地域の生活交通が		
	意図	確保され、県民の日常生活を支えている		
基本事業の 目標項目		県内の公共交通機関の利用率	目標値	
			現状値	

[基本事業目標項目の説明]

- ・県内の公共交通機関を利用した人の割合（国土交通省中部運輸局「数字で見る中部の運輸」）

基本事業 55202		広域・高速交通ネットワークの形成 (主担当：政策部交通政策室)		
目的	対象	県内外の人が		
	意図	広域・高速交通ネットワークを活発に利用している		
基本事業の 目標項目		県域を越える公共交通機関の利用 率	目標値	
			現状値	
基本事業の 目標項目		県内の高速交通網の重要認識度	目標値	
			現状値	

[基本事業目標項目の説明]

- ・e-モニターを活用した公共交通機関に関する調査における県内から国外、県外へ移動した人の公共交通機関の利用率（政策部交通政策室調べ）
- ・e-モニターを活用した公共交通機関に関する調査における高速交通網の重要認識度で「重要だと思う」「やや重要だと思う」と感じている県民の割合（政策部交通政策室調べ）

- V 人と地域の絆づくりと魅力あふれるふるさと創造
- V-2 県民参画による地域づくりと交流・連携を支える絆づくりの推進
- V-2-1 NPOの参画による地域社会づくりの推進
- V-2-2 分権型社会の実現
- V-2-3 参画と協働による景観まちづくりの推進
- V-2-4 県情報の効果的な発信による情報共有化の推進
- V-2-5 ITの利活用におけるサービスの高度化

施策522 分権型社会の実現

(主担当部局：政策部)

<再掲>

目的	対象	市町と県が	
	意図	役割分担を明確にして、行政能力の向上をはかりながら自主性、自立性を高め、住民参画を進めつつ、連携しながら効率的かつ効果的な行政運営を行っている	
施策目標 項目 (主指標)	市町への権限移譲事務数	目標値	
		現状値	

県の取組 目標項目 (副指標)	県と市町の地域づくり連携・協働協議会(全県会議) 検討会議数(累計)	目標値	
		現状値	
	財政健全化計画策定団体数	目標値	
		現状値	

【県の取組目標項目の説明】

- ・「県と市町の地域づくり連携・協働協議会」において全県的な政策課題を検討するために設置する検討会議の累計数(政策部市町行財政室調べ)
- ・収支の赤字や公債費が多いこと、あるいは債務等の将来の負担額の多い市町で、2009年度(平成21年度)から施行された財政健全化法に基づく財政健全化計画を策定している市町の数(政策部市町行財政室調べ)

(施策展開するために取り組む基本事業)

52201 地域主権・地方分権の推進

(政策部)

52202 市町行財政運営の支援

(政策部)

基本事業 52201		地域主権・地方分権の推進 (主担当：政策部市町行財政室)		
目的	対象	市町・県が		
	意図	対等・協力の関係のもと、自主性・自立性の高い地方公共団体になっている		
基本事業の 目標項目	県と市町の地域づくり連携・協働協議会（全県会議）検討会議数（累計）	目標値		
		現状値		

〔基本事業目標項目の説明〕

- ・「県と市町の地域づくり連携・協働協議会」において全県的な政策課題を検討するために設置する検討会議の累計数（政策部市町行財政室調べ）

基本事業 52202		市町行財政運営の支援 (主担当：政策部市町行財政室)		
目的	対象	市町が		
	意図	自主性・自立性を高め、行政事務を適正かつ的確に処理するとともに、安定的に財政運営を行っている		
基本事業の 目標項目	財政健全化計画策定団体数	目標値		
		現状値		
	新市町まちづくり進捗度	目標値		
		現状値		

〔基本事業目標項目の説明〕

- ・収支の赤字や公債費が多いこと、あるいは債務等の将来の負担額の多い市町で、2009年度（平成21年度）から施行された財政健全化法に基づく財政健全化計画を策定している市町の数（政策部市町行財政室調べ）
- ・新市町ごとの建設計画期間（10年間）における普通建設事業費の総額（推計値）に対する当該年度までの実績累計額の割合（政策部市町行財政室調べ）

施策531 地域の特性を生かした地域づくり

(主担当部局：政策部)

<再掲>

目的	対象	地域社会を支える多様な主体が		
	意図	協働して地域づくりを展開し、地域社会が住民の生活の場として魅力あるものとなっている		
施策目標項目 (主指標)	地域の活動などに参加している住民の割合	目標値		
		現状値		

県の取組目標項目 (副指標)	パートナーグループ登録数(累計)	目標値		
		現状値		
	特定地域の利用率	目標値		
		現状値		

〔県の取組目標項目の説明〕

- ・地域をより良くしていこうとするパートナーグループの登録数(政策部「美し国おこし・三重」推進室調べ)
- ・中勢北部サイエンスシティ(オフィス・アルカディア)、鈴鹿山麓リサーチパーク、桑名ビジネスリサーチパークのうち分譲した面積および木曾岬干拓地のうち施設整備した面積の割合(政策部地域づくり支援室調べ)

(施策展開するために取り組む基本事業)

- | | | |
|-------|-------------------|-------|
| 53101 | 市町との連携・協働による地域づくり | (政策部) |
| 53102 | 「美し国おこし・三重」の推進 | (政策部) |
| 53103 | 過疎・離島・半島地域の振興 | (政策部) |
| 53104 | 特定地域の活性化 | (政策部) |
| 53105 | 宮川流域圏づくりの促進 | (政策部) |

基本事業 53101		市町との連携・協働による地域づくり (主担当：政策部地域づくり支援室)		
目的	対象	県と市町が		
	意図	地域の多様な主体による地域づくりが推進されるよう基盤を整備している		
基本事業の 目標項目		「県と市町の地域づくり連携・協働協議会」における地域課題の検討項目数(累計)	目標値	
			現状値	

〔基本事業目標項目の説明〕

- ・「県と市町の地域づくり連携・協働協議会」において特定の地域課題を解決するために検討会議を設置して取り組んだ項目数の累計(政策部地域づくり支援室調べ)

基本事業 53102		「 ^{つよ} 美し国おこし・三重」の推進 (主担当：政策部「美し国おこし・三重」推進室)		
目的	対象	市町を中心とする地域の多様な主体が		
	意図	住む人にも訪れる人にも魅力的な地域づくりに向けた多彩な取組を展開している		
基本事業の 目標項目		パートナーグループ登録数(累計)	目標値	
			現状値	
		パートナーグループの活動充実・満足度	目標値	
			現状値	

〔基本事業目標項目の説明〕

- ・地域をより良くしていこうとするパートナーグループの登録数(政策部「美し国おこし・三重」推進室調べ)
- ・パートナーグループの自己評価(アンケート)による、本取組に参加して「活動が充実したものになった」と回答した割合(政策部「美し国おこし・三重」推進室調べ)

基本事業 53103		過疎・離島・半島地域の振興 (主担当：政策部地域づくり支援室)	
目的	対象	過疎・離島・半島地域が	
	意図	活力ある地域を維持している	
基本事業の 目標項目	過疎地域における交流人口	目標値	
		現状値	

〔基本事業目標項目の説明〕

- ・観光やレジャー、イベントなどで過疎市町を訪れた人の数（農水商工部観光局観光・交流室「観光レクリエーション入込客数推計書」のうち全部過疎市町の入込客数の合計。熊野古道の入込客数を含む。）

基本事業 53104		特定地域の活性化 (主担当：政策部地域づくり支援室)	
目的	対象	特定の地域（中勢北部サイエンスシティ等）が	
	意図	企業や住民の用に供され、当該地域が活性化している	
基本事業の 目標項目	特定地域の利用率	目標値	
		現状値	

〔基本事業目標項目の説明〕

- ・中勢北部サイエンスシティ（オフィス・アルカディア）、鈴鹿山麓リサーチパーク、桑名ビジネスリサーチパークのうち分譲した面積および木曾岬干拓地のうち施設整備した面積の割合（政策部地域づくり支援室調べ）

基本事業 53105		宮川流域圏づくりの促進 (主担当：政策部地域づくり支援室)	
目的	対象	宮川流域の住民・NPO・企業・行政が	
	意図	協働して宮川の保全・再生に取り組み、地域主体の地域づくりが進んでいる	
基本事業の 目標項目	宮川流域ルネッサンスの取組に関 わる団体の数	目標値	
		現状値	

〔基本事業目標項目の説明〕

- ・「宮川プロジェクト活動集」に掲載する団体（NPO、企業、行政、団体等）および宮川流域ルネッサンス協議会の賛助団体の数（政策部地域づくり支援室調べ）

施策533 東紀州地域の振興

(主担当部局：政策部東紀州対策局)

<再掲>

目的	対象	東紀州地域が		
	意図	地域の自然や歴史とともに生きくらしを大切にしながら、地域経済を活性化し地域社会を健全に維持している		
施策目標項目 (主指標)	東紀州地域にかかる一人あたりの観光消費額	目標値		
		現状値		

県の取組目標項目 (副指標)	東紀州地域への観光入込客数	目標値		
		現状値		

【県の取組目標項目の説明】

- ・1年間に観光などの目的で、東紀州地域（5市町および熊野古道）の観光地を訪れた人数について、全国観光統計基準に基づき集計した推計値（農水商工部観光局観光・交流室「観光レクリエーション入込客数推計値」）

(施策展開するために取り組む基本事業)

- 53301 地域の自立に向けた環境整備の推進 (政策部東紀州対策局)
- 53302 地域の宝に気づき、守り、生かす集客交流の推進 (政策部東紀州対策局)
- 53303 地域資源を生かし、地域の底力を高める産業振興の推進 (政策部東紀州対策局)

基本事業 53301		地域の自立に向けた環境整備の推進 (主担当：政策部東紀州対策局東紀州対策室)	
目的	対象	地域の自立的な発展を進めるための環境が	
	意図	整備されている	
基本事業の 目標項目	東紀州観光まちづくり公社がまちづくりなどの取組に対し、参画した件数（累計）	目標値	
		現状値	
	東紀州地域に係る幹線道路の供用延長（累計）	目標値	
		現状値	

〔基本事業目標項目の説明〕

- ・東紀州観光まちづくり公社が、東紀州地域の一体的・広域的な地域活性化のための検討会などの取組に対し、参画した件数の累計（政策部東紀州対策局東紀州対策室調べ）
- ・高規格幹線道路（紀勢自動車道および熊野尾鷲道路）、直轄道路（42号紀宝バイパス）および高速道路等へのアクセス道路である県管理道路の事業計画延長にかかる供用延長累計（県土整備部高速道・道路企画室調べ）

基本事業 53302		地域の宝に気づき、守り、生かす集客交流の推進 (主担当：政策部東紀州対策局東紀州対策室)	
目的	対象	集客交流が	
	意図	地域資源を生かしながら活発になっている	
基本事業の 目標項目	熊野古道の来訪者数（延べ数）	目標値	
		現状値	
	東紀州地域の観光体験メニューの件数（累計）	目標値	
		現状値	

〔基本事業目標項目の説明〕

- ・1年間に熊野古道伊勢路を訪れた人数（延べ数）の推計値（東紀州観光まちづくり公社調べ）
- ・東紀州観光まちづくり公社が把握する東紀州地域内の観光体験メニューの件数の累計（東紀州観光まちづくり公社調べ）

基本事業 53303		地域資源を生かし、地域の底力を高める産業振興の推進 (主担当：政策部東紀州対策局東紀州対策室)		
目的	対象	東紀州地域の第一次産業をはじめ、関連する地域産業が		
	意図	活性化している		
基本事業の 目標項目	東紀州地域における推定消費総額 指数	目標値		
		現状値		
	東紀州観光まちづくり公社が関与 した物産展開催件数	目標値		
		現状値		
	東紀州地域の事業者が開発した新 商品数	目標値		
		現状値		

〔基本事業目標項目の説明〕

- ・東紀州地域の産業振興の度合いを測るため、その牽引産業となる観光産業の進展状況を表すものとして、東紀州地域への観光入込客数と一人あたりの平均観光消費額の積を「推定観光消費総額」と定義づけ、2010年の当該数値を100として、その増減について指数化したもの（農水商工部観光局観光・交流室「観光レクリエーション入込客数推計書」および「三重県観光データ・観光客満足度評価調査事業報告書」）
- ・東紀州観光まちづくり公社が関与した物産展の開催件数（東紀州観光まちづくり公社調べ）
- ・東紀州地域の事業者が開発した新商品の件数（政策部東紀州対策局東紀州対策室調べ）

第4編

行政運営の取組

施策620 戦略計画の展開

(主担当部局：政策部)

目的	対象	各施策が		
	意図	戦略計画に基づき展開され、県民の皆さんに成果が届いている		
施策目標 項目 (主指標)	各施策の主指標の達成割合		目標値	
			現状値	

〔施策目標項目の説明〕

- ・主指標の目標値を達成した施策が全施策に占める割合（行政運営の取組を除く）（政策部企画室調べ）

（現状と課題）

「県民しあわせプラン」では、「みえけん愛を育む“しあわせ創造県”を「県民が主役となって築く」ことを基本理念に掲げ、「地域主権の社会」をめざしています。

第二次戦略計画に引き続き、この「県民しあわせプラン」の基本理念をさらに具体化するため、「文化力」、「新しい時代の公」および「地域政策」の考え方を基本に、第三次戦略計画を策定しました。

第三次戦略計画を展開し、成果を上げるためには、各種広聴広報ツールの活用等により、これらの考え方について県民の皆さんとの情報共有を進めるとともに、県民のニーズを把握し、施策、事業の進捗状況とあわせて分析した結果を毎年の県政運営に反映させていくことが必要です。

また、地域主権改革が進められる中、地域の主体的な政策の展開を一層進める必要があります。そのためには中長期の政策課題の調査研究を進めるとともに、現状分析、課題抽出、政策の企画・立案など職員の政策開発能力を向上することが求められています。

（めざす姿）

第三次戦略計画に基づいて、主役である県民の皆さんをはじめ多様な主体が参画して県政を推進し、「県民しあわせプラン」の基本理念が実現されており、県民の皆さんがめざすべき社会を実感しています。

(県の取組方向)

「県民しあわせプラン」を着実に実現するために、その基本理念や、「文化力」と「新しい時代の公」の考え方について、県民や市町の皆さんの理解を深めていただけるようにPR等に取り組みます。

また、第三次戦略計画に基づく県政を県民の皆さんの参加を得て展開するため、「県民の声データベースシステム」や「一万人アンケート」などのしくみによる県民ニーズの把握に努めます。こうしたこともふまえ、第三次戦略計画の重点的な取組や、施策、事業の進捗状況等を把握し、毎年度の県政運営に反映します。

さらに、職員への「文化力」や「新しい時代の公」の考え方の浸透と必要な能力の向上に取り組むとともに、中長期の政策課題の調査研究等を通じて、地域主権の社会をめざすのにふさわしい組織、職員として政策開発能力の向上をはかります。

県の取組 目標項目 (副指標)	各施策の副指標の達成割合	目標値	
		現状値	
	数値目標を達成した重点事業の割合	目標値	
		現状値	
	県民の声データベースシステムの中で、県政に反映するとされた「県民の声」の割合	目標値	
		現状値	

【県の取組目標項目の説明】

- ・各施策の副指標のうち目標値を達成した項目が全体に占める割合（行政運営の取組を除く）（政策部企画室調べ）
- ・数値目標の目標値を達成した重点事業が全重点事業に占める割合（政策部企画室調べ）
- ・県民の声データベースシステムに登録された県民の声のうち、反映区分を「既の実施している」、「県民の声を受けて実施した」、「今年度内に反映したい」、「次年度以降に反映したい」に区分された県民の声の割合（政策部広聴広報室調べ）

(施策展開するために取り組む基本事業)

- 62001 戦略計画の推進 (政策部)
- 62002 広聴機能の充実 (政策部)
- 62003 政策開発力の向上 (政策部)

基本事業 62001		戦略計画の推進 (主担当：政策部企画室)		
目的	対象	県行政が		
	意図	戦略計画に基づき的確に推進されている		
基本事業の 目標項目	各施策の副指標の達成割合	目標値		
		現状値		
	数値目標を達成した重点事業の割合	目標値		
		現状値		
	各基本事業の数値目標の達成割合	目標値		
		現状値		

【基本事業目標項目の説明】

- ・各施策の副指標のうち目標値を達成した項目が全体に占める割合（行政運営の取組を除く）（政策部企画室調べ）
- ・数値目標の目標値を達成した重点事業が全重点事業に占める割合（政策部企画室調べ）
- ・各基本事業の数値目標のうち、目標値を達成した項目が全体に占める割合（行政運営の取組を除く）（政策部企画室調べ）

基本事業 62002		広聴機能の充実 (主担当：政策部広聴広報室)		
目的	対象	県行政が		
	意図	県民など多様な主体の声を収集し、分析し、戦略計画の展開に活用している		
基本事業の 目標項目	県民の声データベースの中で、県政に反映するとされた「県民の声」の割合	目標値		
		現状値		
	広聴広報活動における県民の意見等の総数	目標値		
		現状値		

【基本事業目標項目の説明】

- ・県民の声データベースシステムに登録された県民の声のうち、反映区分を「既の実施している」、「県民の声を受けて実施した」、「今年度内に反映したい」、「次年度以降に反映したい」に区分された県民の声の割合（政策部広聴広報室調べ）
- ・「県民の声相談」、「みえ出前トーク」、「県政だより みえ」などを通じて県民から県に対して寄せられた意見の総数（政策部広聴広報室調べ）

基本事業 62003		政策開発力の向上 (主担当：政策部企画室)	
目的	対象	県の各部局が	
	意図	県民のニーズを的確にとらえた政策を形成・立案している	
基本事業の 目標項目	講演会・セミナー等の開催回数	目標値	
		現状値	

〔基本事業目標項目の説明〕

・各部局の政策形成を支援する講演会・セミナー等の開催回数（政策部企画室調べ）